

油圧ショベル (クローラ式) 特定自主検査記録表

3 年 間 保 存

建設業に係る特定特殊自動車排出ガスの排出の抑制を図るための指針に基づく検査共用

証明書発行日 令和5年9月27日 様式SR-EHC-01-E
 証明書発行No. 1N61571001884 標準No. 366133

メーカー名 日立建機	管理 No. U402P00002	使用者住所 大阪府大阪市港区海岸通4丁目4-40
型式 ZX480LCK-5B		氏名又は名称 日立建機日本(株) 大阪営業所
製造番号 031091	稼働時間 1690 h	機械管理者氏名 居原田 健一
性能 ツーピースブーム		検査業者登録番号
検査実施場所 大阪市住之江区		検査業者又は事業者 大阪府大阪市港区海岸通4丁目4-40
検査年月日 令和5年9月27日	検査者氏名 上井 健夫	住所・名称 日立建機日本(株) 大阪営業所 責任者名 瀬下 伸尚

区分	No.	検査箇所	検査内容	検査方法	検査結果 良 不良	補修 内容		
エンジン	1	本体 ⑤ガス漏れ、水漏れが認められない場合は、この検査を省略してもよい。 ⑥弁すき間の異常による異音がなく、検査項目No.a,b,cに異常がない場合は、この検査を省略してもよい。	a★始動性	かかり具合、異音、予熱栓・セーラーの作動	目視、操作、聴診	✓		
			b★回転の状態	クセルの作動、回転具合 イドリング回転(900 min ⁻¹)、無負荷最高回転(1900 min ⁻¹)	目視、操作、聴診 回転計 モニタ	✓		
			c★排気の状態	排気色、排気音、排気管・マフラー等のガス漏れ	目視、操作、聴診	✓		
			d★エアクリナー	ケースの亀裂・変形・緩み、エレメントの汚れ・損傷、油量	目視、触診	✓		
			e★締付け	シリンダーヘッド、マニホールドの取付	トルクレンチ	✓		
			f★弁すき間	弁すき間(吸最大 mm・最小 mm)(排最大 mm・最小 mm)	シックネスゲージ	✓		
			g★圧縮圧力	圧縮圧力 (MPa) 1 2 3 4 5 6	圧縮圧力計	✓		
			h★噴射圧力	噴射圧力 (MPa) 1 2 3 4 5 6	ノズルテスター	✓		
			i★噴霧状態	噴霧状態 良○・不×	目視、ノズルテスター	✓		
			j★過給器	異常振動、異音、ガス漏れ、潤滑油漏れ	目視、聴診	✓		
			k★エンジンマウント	ブラケットの亀裂・変形・緩み・脱落、防振ゴムの損傷・劣化	目視、レンチ等	✓		
			2	★潤滑装置	油量、汚れ、油漏れ、③エレメントの汚れ・損傷	目視	✓	
			3	★燃料装置	燃料漏れ、ホースの損傷・老化、④エレメントの汚れ・目詰まり	目視	✓	
4	★冷却装置	水垢、汚れ、水漏れ、目詰まり、ホース損傷・老化、ラジエーターキャップ機能・損傷、ベルト(たわみ、摩耗、損傷)、ファンカバー・ダクト等の亀裂・損傷・変形・取付	目視、触診、スケール	✓				
5	★電気装置	充電装置機能、バッテリー液量・端子緩み・腐食、配線緩み・損傷	目視、触診、電流電圧計	✓				
6	エアコンプレッサー	異音、異常振動、エア漏れ、油漏れ、タンク内凝水、作動	目視、操作、聴診、圧力計	—	—			
7								
走行装置	8	起動輪、遊動輪	亀裂、変形、摩耗、異音、異常発熱、取付、油漏れ	目視、聴診、触診、探傷器	✓			
	9	上部ローラー、下部ローラー	亀裂、変形、摩耗、異音、異常発熱、取付、油漏れ	スケール、パス	✓			
	10	履帯	チェーン亀裂、変形、摩耗、取付、リンク、ブッシュ亀裂・摩耗、ピッチ長、たわみ、ピン抜け、ゴムパット(欠け・老化・摩耗)	目視、スケール、探傷器	✓			
	11	ゴム履帯	スチールコード切断・損傷、ゴム(欠け・老化・摩耗)、心金脱落、たわみ	目視、スケール	—	—		
	12	履帯調整装置	作動、調整ボルト・ナット・ロッド、ヨークの亀裂・変形、腐食・摩耗、シリンダー油漏れ	目視、操作、探傷器	✓			
	13	走行減速機	異音、異常発熱、ケース亀裂・損傷、取付、油量、汚れ、油漏れ	目視、聴診、触診	✓			
	14							
制動	15	駐車ブレーキ	効き	目視、操作	✓			
	16							
作業装置	17	ブーム、アーム、バケット、リンク	亀裂、変形、摩耗、がた、取付、ピンシール損傷	目視、操作、ノギス、探傷器	✓			
	18	ツース	脱落、がた、摩耗	目視、触診	✓			
	19	ブレード	亀裂、変形、摩耗、がた、取付	目視、操作、探傷器	—	—		
	20	フック	変形、摩耗、亀裂、外れ止め機能・損傷	目視、操作、ノギス	—	—		
	21							
油圧装置	22	作動油タンク	③油量・汚れ、油漏れ、エア漏れ、ブリーザ目詰まり、取付	目視、石けん水	✓			
	23	フィルター	③汚れ・目詰まり、油漏れ	目視、触診	✓			
	24	配管(ホース類、高圧パイプ)	亀裂、損傷、老化、ひび割れ、ねじれ、油漏れ、取付	目視、触診	✓			
	25	油圧ポンプ	油漏れ、異常振動、異音、異常発熱、④負荷時吐出量・吐出圧	目視、聴診、触診、	✓			
	26	油圧モーター	旋回用	冷却用	目視、聴診、触診、	✓		
			走行用	テスター	✓			
	27	油圧シリンダー	ブーム用	シールド用	目視、操作、スケール、	✓		
アーム用			スイッチ用	タイマー	✓			
バケット用			オフセット用	✓				

3年間保存

証明書発行No. 1N61571001884 標章No. 366133

Table with columns: 区分, No., 検査箇所, 検査内容, 検査方法, 検査結果 (良/不良), 補修内容. Rows include 油圧装置 (28-31), 操作 (32-33), 安全装置 (34-49), 車体関係等 (50-51), 総合 (50), 排ガス装置 (51).

事業者への等: 次回特定自主検査実施年月 令和6年9月. 日常、月例点検を実施され不具合事項を解消し、常に良好な状態での稼働をお願い致します。取扱説明書の交換タイミングなどを御確認いただきホース類など定期的な消耗部品の交換をお願いします。

Table: 補修等の措置内容. Columns: 照合, 補修箇所及び不具合状況, 補修年月日, 補修実施内容.

備考: 1. 検査の結果、異常のないものは、検査結果欄の良に、また異常なものは不良の欄に「✓」印の記号を記載する。 2. 検査結果が異常なものについては、検査内容、検査方法欄の該当項目を○で囲む。 3. 検査内容に*印が付けられた項目は、関連機能が正常であれば検査を省略できる。省略した場合は*印を○で囲む。 4. 検査の結果、補修等を行った場合は、補修内容欄に右の記号に従って記載する。また補修内容等の詳細説明を要するものについては、補修等の措置内容欄に記載する。 5. ★印は「安術法」と「建設業に係る特定特殊自動車排出ガスの抑制を図るための指針」との共通検査項目であり、★★印は同指針のみの検査項目である。

記号: 交換 (×), 分解交換 (⊗), 修理 (△), 調整 (A), 締付 (T), 清掃 (C), 給油水 (L), 該当なし (-)